

尼崎医療生協病院からHELP(ヘルプ)を始めましょう

高齢の患者さんが、病院に入院するとこんなことが・・・

ここはどこ?? 今日は何日?

認知障害

不眠

寝たきり



視力・聴力障害

脱水



転倒

せんもう

せん妄

当院でも、昨年度の調査で16%の患者さんが、環境の変化から一時的な脳の急性機能低下を来しました。

見守りボランティア(みまもり隊)の誕生、活動によって、療養生活の中に、ホッと安心でき、癒される時間が生まれています。
現在、16名のボランティアさんが活動されており、医師や看護師とは一味違うケアを入院患者さんへ提供していただいています。

次なるステージへ・・・



The Hospital
Elder Life
Program (HELP)
Copyright 2007
by Sharon K. Inouye



ヘルプ

HELP

高齢者の入院における様々な機能低下を予防し、元気に家へ帰ってもらうためのボランティアによるプログラム

見守りボランティア(みまもり隊)の実践を、さらに発展させ
HELPボランティアへつなげていきたいと考えています。

患者さんのベッドサイドに訪問し、日にちや天気の話、話題を声かけし頭や体の体操として新聞やニュースの話、クイズ、ゲームをして入院の緊張をほぐします。



患者さんに笑顔が増え、夜ぐっすり眠れるようになり入院の原因となった病気が治れば、元気に退院できるでしょう。



高齢者にやさしい病院を目指す尼崎医療生協病院のHELP成功に
医学生のみなさんの力が必要です!

見守りボランティア養成講座 7月28日(土)・8月4日(土) 9:30~12:30
あおぞら会館 2階 レクリエーションルームにて開催します!

お申し込み: 尼崎医療生協病院 医学生担当福島 fukushima.chi@amagasaki.coop
または、06-6436-1701 (病院代表電話にかけていただき、医学生担当 福島をお呼び出してください)